

## 塚ノ杵池のスイレン抜き取り

2024年05月03日

2022年12月から塚ノ杵池エコトーン保全プロジェクトを行っています。  
塚ノ杵池（3.2ヘクタール）の水位を一時的に下げて埋土種子を刺激し在来種の再生を図る事を目的としています。なごビオ(なごや生物多様性保全活動協議会)と名東自然倶楽部による活動です。

2023年は、10年ぶりにガガブタが咲きました。しかし、池に繁茂しているスイレンに押されて、弱々しい状態でした。

在来種の生育を即すため、スイレンの抜き取りを行いました。秋に拡大して行う為の予行演習的な位置づけでしたが、総勢34名(水生生物の調査も同時に行った)になり、しかも若者が多いため、かなりの成果となりました。

参加者は、なごビオ3名、なごや生物多様性センター職員4名、南山大学18名(教授、准教授を含む)、名城大学6名、名東自然倶楽部3名 計34名でした。

